



「2021年3月ダイヤ改正等について」の提案を受ける! ①

本日、JR東労組本部は、新幹線統括本部より「2021年ダイヤ改正等について」の提案を受けました。2021年3月に発足する「東京新幹線運輸区」の標準数等についても示されました。内容は以下の通りです。

1. 主な項目

- (1) 主な輸送施策
 - ①各線区共通
 - ・上野～大宮間の速度向上を行い、所要時間を短縮する。
 - ②東北新幹線
 - ・一部の「やまびこ・つばさ」の列車時刻を見直す。
 - ・「はやぶさ」の列車体系を見直す。
 - ③上越新幹線
 - ・E7系を追加投入する。
 - ・一部の「たにがわ」の列車時刻を見直す。
- (2) 東京新幹線運輸区を設置し、上野新幹線第二運転所を廃止する。
※担務別担当線区
車 掌 東京～新青森間、東京～新潟間、東京～長野間
運転士 東京～盛岡新幹線運転所間、東京～新潟新幹線第一運転所間
東京～長野新幹線運転所間

2. 担務別行路数及び乗務キロ

東京新幹線運輸区、仙台新幹線運輸区、盛岡新幹線運輸区、新潟新幹線運輸区

3. 変更後の標準数

仙台新幹線運輸区、盛岡新幹線運輸区、新潟新幹線運輸区

4. 東京新幹線運輸区の標準数

長	助役	事務	乗務	計
1	11	3	162	177

5. 実施時期

2021年3月13日(土)

6. その他

- (1) 東京支社丸の内車掌区が担当している新幹線車掌業務については、新幹線統括本部に移管する。
- (2) 就業規則第48条別表第1(以下、「就業規則別表第1」)に定める乗務主務、乗務主任、乗務指導係、乗務係については、就業規則別表第1に定める各業務に関する必要な教育を行ったうえで、順次、担当業務間の相互運用を行う。

特徴的な議論は～②～をご覧ください💡